

平成25年12月期経営状況概要

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
8. 水道事業収益	2,339,120	187,806	1,728,209	73.9%	610,911		
1. 営業収益	2,274,380	185,017	1,703,381	74.9%	570,999		
1. 給水収益	2,248,200	184,396	1,696,359	75.5%	551,842		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	26,180	621	7,023	26.8%	19,157		
2. 営業外収益	51,120	2,783	22,220	43.5%	28,900		
3. 特別利益	13,620	5	2,607	19.1%	11,013		
9. 水道事業費用	2,188,964	82,659	719,928	32.9%	1,469,036	837,166	38.2%
1. 営業費用	1,813,971	82,521	566,866	31.2%	1,247,105	683,820	37.7%
1. 原水及び浄水費	357,499	22,909	206,287	57.7%	151,212	254,737	71.3%
2. 配水費	207,928	18,936	140,720	67.7%	67,208	157,701	75.8%
3. 給水費	79,362	12,635	50,890	64.1%	28,472	57,143	72.0%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	
5. 業務費	116,239	10,684	77,902	67.0%	38,337	110,910	95.4%
6. 総係費	141,510	17,357	91,068	64.4%	50,442	98,079	69.3%
8. 減価償却費	888,068	0	0	0.0%	888,068	0	0.0%
9. 資産減耗費	23,365	0	0	0.0%	23,365	5,250	22.5%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	
2. 営業外費用	329,420	0	133,031	40.4%	196,389	133,031	40.4%
3. 特別損失	25,573	139	20,032	78.3%	5,541	20,315	79.4%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
10. 資本的収入	1,392,262	13,716	479,772	34.5%	912,490		
1. 企業債	538,600	0	25,000	4.6%	513,600		
2. 負担金・補償金	495,703	12,225	418,739	84.5%	76,964		
3. 補助金	106,239	0	0		106,239		
4. 出資金	244,738	0	21,007	8.6%	223,731		
5. 加入金	6,982	1,491	15,026	215.2%	△ 8,044		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
11. 資本的支出	2,482,087	11,484	599,310	24.1%	1,882,777	1,687,541	68.0%
1. 建設改良費	1,862,986	11,484	277,789	14.9%	1,585,197	1,366,020	73.3%
1. 取水施設整備費	124,920	0	5,448	4.4%	119,472	119,866	96.0%
2. 浄水施設整備費	166,325	0	4,391	2.6%	161,934	105,341	63.3%
3. 配給水施設整備費	1,268,753	11,484	161,249	12.7%	1,107,504	874,931	69.0%
6. 管理施設整備費	3,150	0	2,235	70.9%	915	2,235	70.9%
7. 消防設備整備費	0	0	0		0	1,103	
8. 災害復旧費	299,838	0	104,466	34.8%	195,372	262,545	87.6%
2. 企業債償還金	619,101	0	321,520	51.9%	297,581	321,520	51.9%
12. たな卸し資産購入限度額	40,186	628	21,677	53.9%	18,509	34,003	84.6%
①有収水量	8,313,700	677,272	6,216,481	74.8%	2,097,219		
②供給単価	270.42	272.26	272.88	100.9%	△ 2.46		
③給水原価	258.40	121.84	112.59	43.6%	145.81		
人件費	254,246	15,526	177,504	69.8%	76,742		
1. 収益的収支	217,184	13,148	151,543	69.8%	65,641		
1. 職員給与費	216,318	13,148	151,370	70.0%	64,948		
2. 特別職（報酬、賃金等）	866	0	173	20.0%	693		
2. 資本的収支	37,062	2,378	25,961	70.0%	11,101		
* 職員給与費	253,380	15,526	177,331	70.0%	76,049		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.6%	7.1%	8.9%				
2. 全職員	11.3%	8.4%	10.5%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	38,515,396	38,895,165	379,768	
*減価償却累計額	15,399,585	15,399,585	0	23,495,580
B. 流動資産	2,400,403	2,897,012	496,609	
1. 現金預金	1,635,302	1,997,512	362,210	
2. 未収金	536,132	498,640	△ 37,491	
3. その他	228,970	400,860	171,890	貯蔵品・前払い金等
C. 繰延勘定	0	0	0	
D. 水道事業費用	0	699,127	699,127	
1. 営業費用	0	547,019	547,019	
2. 営業外費用	0	133,031	133,031	
3. 特別損失	0	19,078	19,078	
1. 借方合計	40,915,800	42,491,304	1,575,504	=A+B+C+D
E. 固定負債	50,000	0	△ 50,000	・修繕引当金
F. 流動負債	581,379	410,461	△ 170,918	
2. 未払金	251,213	15,151	△ 236,062	
8. 資本的収入整理勘定	326,164	296,252	△ 29,912	3. 未払消費税4. 前受金含む
9. その他流動負債	4,002	99,057	95,055	
①下水道預り金	0	8,193	8,193	
②水道料金預り金	13	89	76	
③その他	3,989	90,776	86,787	・仮受消費税他
G. 資本金	16,414,497	16,312,700	△ 101,797	
1. 自己資本金	5,222,669	5,417,392	194,723	・固有、繰入（出資）、組入
2. 借入資本金	11,191,828	10,895,307	△ 296,520	=企業債元金
H. 剰余金	8,470,338	8,722,112	251,773	
1. 資本剰余金	8,154,684	8,406,457	251,773	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	315,655	315,655	0	・H24利益
K. 水道事業収益	0	1,646,447	1,646,447	
1. 営業収益	0	1,622,600	1,622,600	
2. 営業外収益	0	21,242	21,242	
3. 特別利益	0	2,604	2,604	
2. 貸方合計	40,915,800	42,491,304	1,575,504	=E+F+G+H+K+減価償却累計額
a. 供給単価（円、銭）	259.89	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価（円、銭）		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	109.39	=原価算入額÷有収水量		
②シミュレーション	256.25	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	75.05%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	82.08%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	705.79%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	486.65%	=現金預金÷流動負債		

* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成25年 12月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,175	272,196	270,400	270,182	1,796	2,014
2 調定水量	m ³	673,067	6,175,428	6,309,000	6,269,863	△ 133,572	△ 94,435
3 調定料金	円	184,396,000	1,696,358,500	1,712,500,000	1,707,831,795	△ 16,141,500	△ 11,473,295
4 口振加入件数	件	25,407	229,340	-	229,348	-	△ 8

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,719	-	84,608	△ 889
6 給水件数	件	29,922	-	29,706	216
7 閉栓処理件数	件	165	2,127	1,945	182
8 閉栓処理件数	件	271	2,076	1,903	173
9 給水工事設計審査	件	70	722	785	△ 63
10 給水工事竣工検査	件	56	766	709	57
11 経年メーター交換	件	464	3,567	3,299	268
12 メーター口径変更	件	7	81	101	△ 20
13 月末停止件数	件	5	109	113	△ 4

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	197,092,940 円	88.39 %	190,700,529 円	88.84 %
15 過年度分	4,639,845 円	97.58 %	6,733,716 円	96.54 %
16 全体(計)	201,732,785 円	-	197,434,245 円	-

4 給水装置工事指定業者(所在地変更1市外(大崎市))

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	112	214

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	125/137	15/16	58/68	11/12	28/29	2/2
契約締結	一般	19	10	19	10	0
	指名	80	17	36	13	26
	随契	24	0	3	0	2
	合計	123	27	58	23	28

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 1件:累計12件/入札取消 当月 0件:累計0件/未契約2件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	25	4	
中間検査	9	1	
合計	34	5	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
管路耐震化ヒヤリング	3日	大震災被害管路耐震化ヒヤリング
水利使用に関する協議	5日	水利権更新申請の協議
第9回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	9日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
市当初予算ヒヤリング	9日	繰出金・出資金
第9回安全衛生委員会	11日	行事計画及び日程調整
平成26年度事業計画ヒヤリング	11日	事業所事業計画について
取水施設整備事業概要説明	11日	市長・副市長へ概要説明
第9回経営分析会議	24日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命
第7回事業調整会議	24日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
指名委員会	-日	第26回12/5、第27回12/12、第28回12/20
入札会	-日	12/5、12/20
緊急メールの発出	-日	流量異常2、水圧低下2 計4回

特記事項

1. 12月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

①収益的収支

当期の給水収益は184,396千円で、11月期に比べて248千円の増、対前年同月比では5,607千円の増となっています。累計では1,696,359千円、予算執行率は75.5%で、昨年より11,473千円の減となっています。

当期の水道事業費用は82,521千円で、11月期に比べ64,904千円の減、累計では719,928千円、対前年比で139,981千円の増となっています。営業費用で82,521千円を執行、配水費に18,936千円、給水費に12,635千円でそれぞれ修繕費に5,120千円、8,120千円を執行しました。累計では566,866千円で、予算執行率は31.3%となっています。

②資本的収支

当期の収入は、工事負担金が12,452千円、補償金8,347千円、水道加入金1,491千円で、加入金累計額は15,026千円、予算執行率は215.2%となっています。

支出は、配水管布設替事業調査設計費に3,465千円、繰越分では緊急時用連絡管整備工事費に86,599千円、水道管移設工事費に8,237千円、災害復旧工事費に24,606千円で、総額130,926千円を執行しました。

③たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に628千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 平成25年第4回議会定例会が開会

平成25年第4回議会定例会が12月5日から17日まで開催されました。事業所では、平成26年4月1日から消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う、水道料金改定のための給水条例改正(案)を提案、原案通りに可決されました。今回の改正は、水道料金と水道加入金をそれぞれ消費税分5%から8%にして再計算したもので、水道利用者の皆さんには消費税アップ分3%の負担増となります。また、一般質問では、佐々木一議員から定住促進のためのインフラ整備についての質問がありました。事業所では市外にお住まいの方や市内にお住まいの方で新たに居住地を求めの方からの給水の申し込みがあった場合には、水道管の布設状況や給水開始の時期等をご説明するなど、速やかに対応していることをお答えしています。

(2) 給水拠点訓練と事業所内災害訓練を実施

給水拠点訓練と事業所内12月期災害訓練を12月19日に登米総合支所で実施しました。支所職員、事業所職員、受託業者等30名が参加し、2基の給水タンクの組立から給水までの一連の作業について手順を再確認しながら訓練を行いました。



(3) 水利使用期間の更新申請

平成26年3月31日に北上川の水利使用の期限が満了することから、使用期間の延長について河川管理者の東北地方整備局と協議を進めておりましたが、これまで同様に1日当たり取水量31,300m³で、平成36年3月31日までの10年間の水利使用の更新申請を行いました。

(4) 水道料金改定に係る説明会を開催

消費税率の変更に伴う水道料金の改定についての説明会を12月27日に開催しました。今回は水道ブースター会議に合わせ、受託業者の方にも参加いただき、水道料金の仕組みとあわせて今回の消費税率のアップに伴う水道料金改定内容を説明しました。



平成25年 12月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	857,391	7,882,982	7,826,050	8,061,447	56,932	-178,465
総配水量	821,812	7,574,076	7,604,200	7,769,276	-30,124	-195,200
1 有効水量	763,457	6,791,840	6,815,380	6,777,585	-23,540	14,255
(1)有収水量	677,272	6,216,481	6,346,800	6,308,090	-130,319	-91,609
(2)無収水量	86,185	575,359	468,580	469,495	106,779	105,864
2 無効水量	58,355	782,236	788,820	991,691	-6,584	-209,455
(1)漏水量	58,013	778,561	774,000	983,540	4,561	-204,979
(2)その他無効水量	342	3,675	14,820	8,151	-11,145	-4,476
3 有収率	82.41	82.08	83.46	81.19	-1.38	0.89

※当月期の最大配水量は、31日(火)に記録した【27,608m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	7	124,920	2	114,417	2	5,449	5,054	96
イ 浄水施設整備事業	13	166,325	6	100,950	4	4,391	60,984	63
ウ 配給水施設整備事業	88	894,491	62	519,053	25	103,981	271,457	68
エ 繰越事業	23	674,100	7	352,709	16	281,175	40,216	94

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数: 7)	東和町水系 (測定戸数: 4)	石越町水系 (測定戸数: 2)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数: 1)
平均	0.57	0.39	0.38	0.57	0.35
最低	0.47	0.21	0.20	0.48	0.26
最高	0.66	0.59	0.66	0.70	0.39

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H25.12.20	<0.70	<0.60	錦織水系浄水場	H25.12.20	<0.50	<0.70
石越浄水場	H25.12.20	<0.70	<0.80	米谷水系浄水場	H25.12.20	<0.80	<0.80
大萱沢浄水場	H25.12.20	<0.60	<0.80	楼台浄水場	H25.12.20	<0.60	<0.80
米川水系浄水場	H25.12.20	<0.70	<0.60	—	—	—	—

特 記 事 項

1 新田倉崎増圧ポンプ場の完成について



改装された倉崎ポンプ場



新たに設置された2台の増圧ポンプ全景

この施設は、平成25年3月18日付で荏原実業東北営業所と契約し、12月27日までの工程で工事を進め最終事業費は150,665,550円で完成しました。本事業は、東日本大震災の被災経験を踏まえ非常時対応の向上、平常時における配水管理や維持管理の向上を目指し策定された「配水ブロック化等基本計画」に基づき、迫川西部地区の標高の高い地域について、増圧ポンプ設備を整備し水圧の安定化を図る目的で設置されました。

施設の概要は、インバータ式(直流から交流電力を電気的に変換する回路)給水ユニット形式を採用しφ65口径で毎分0.6m³の配水量を送れる設備としてポンプを2ユニット(1ユニットポンプ2台)設置しております。また、ポンプ建屋は、既存の建物を活用し経費の削減に努めたところであります。

2 水圧、水量不足を解消するための増圧ポンプ場3施設を発注

①石越町南郷「田上増圧ポンプ場」及び東和町米谷錦織「長円田増圧ポンプ場」設置工事を12月12日付で産電工業(株)と16,590千円で契約し、完成予定は3月20日の年度内完成を予定しています。

②米山町「森ノ腰増圧ポンプ場」設置工事を12月26日付で石割工業(株)と14,101千円で契約し、完成予定は3月25日の年度内完成を予定しています。また、本工事には配水管PPφ50、L=454.5mの布設替が含まれ、水圧、水量不足解消と合せ民地内解消事業も行うものであります。



田上増圧ポンプ場建設地



長円田増圧ポンプ場建設地



森ノ腰増圧ポンプ場建設地

3 水道技術管理者部会を開催<新田配水池の構造について>

平成25年度から事業を進めている新田配水池の構造について、水道事業管理者から水道技術管理者部会に諮問されたことを受け、部会を12月10日に開催しました。水道技術センター武内氏と日本水道協会三浦氏のお二人をアドバイザーとして招き検討を行った結果、鉄筋コンクリート構造(RC)・プレストレストコンクリート構造(PC)・ステンレス製構造(SUS)の3構造の案からPC構造を選択し答申することとしました。この答申を基に事業を進めていくこととしています。(解説:PC構造とは、ピアノ線などの鋼材を用い、コンクリートに圧縮力をかけ、ひび割れを防ぐと共にコンクリートの使用量や構造物の厚さを抑えられる構造です。)

4 平成25年度漏水対策の実施について

12月末現在の漏水調査の結果は累計で、(配水管35箇所、空気弁3箇所、給水管30箇所、止水栓2箇所)70件の漏水を発見しております。

5 地震発生状況

震度4以上の地震発生ありませんでした。